

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年2月6日

上場会社名 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

上場取引所 東・大各市場第1部

(URL <http://www.nn-holdings.com>)

本社所在都道府県 東京都

コード番号 2768

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 西村 英俊

問合せ先責任者 役職名 広報室長 氏名 谷口 真一 TEL (03)5446-1061

1. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況(平成15年4月1日～平成15年12月31日) (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	4,410,015	-	45,161	-	32,188	-	11,763	-
15年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	61	81	-	-
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	-	-	-	-

(2)経営成績(連結)の進捗状況(平成15年10月1日～平成15年12月31日) (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	1,387,973	-	18,554	-	13,113	-	5,745	-

経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

第3四半期累計の売上高は4兆4,100億円となり中間決算公表時の通期見通しに対し74.4%の進捗となりました。売上総利益は1,847億円、販売費及び一般管理費は1,395億円となり、その結果営業利益は452億円となりました。経常利益は322億円となり中間決算公表時の通期見通しに対し67.1%の進捗にとどまりました。特別損益として358億円を計上し、法人税等を引き当てた結果、118億円の当期純損失となりました。

(3)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年3月期第3四半期	3,293,011	340,142	10.3	359	14
15年3月期第3四半期	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	-	-	-	-	-

財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

5月に優先株式2,660億円、普通株式72億円、合計2,732億円の増資を実行致しました。同じく5月に総額500億円の円建転換社債型新株予約権付社債(CB)プログラムを設定し、12月までに100億円のCBを発行致しました。その内、50億円が普通株式に転換され、12月末の当該CB残高は50億円となっております。

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 378社 持分法適用非連結子会社数 26社 持分法適用関連会社数 214社

(注) 第3四半期につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	5,930,000	48,000	29,000	149	6

上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな重要な要素により、予想と大きく異なる事があります。

# 連結損益計算書

(単位:百万円)

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

科 目		平成16年3月期 第3四半期			
		累計		中間期	第3四半期
		(平成15年4月～12月)	売上高比	(平成15年4月～9月)	(平成15年10月～12月)
1	売上高	4,410,015	%	3,022,042	1,387,973
2	売上原価	4,225,297	95.81	2,899,718	1,325,579
3	売上総利益	184,718	4.19	122,323	62,394
4	販売費及び一般管理費	139,556	3.17	95,717	43,839
5	営業利益	45,161	1.02	26,606	18,554
6	営業外収益	39,719	0.90	28,145	11,574
7	(受取利息)	( 17,964 )	( 0.41 )	( 12,852 )	( 5,112 )
8	(受取配当金)	( 3,043 )	( 0.07 )	( 2,047 )	( 996 )
9	(持分法による投資利益)	( 3,781 )	( 0.08 )	( 1,866 )	( 1,914 )
10	(その他)	( 14,930 )	( 0.34 )	( 11,379 )	( 3,551 )
11	営業外費用	52,692	1.19	35,677	17,015
12	(支払利息)	( 40,976 )	( 0.93 )	( 27,956 )	( 13,019 )
13	(コマーシャルﾊﾞｰﾙ-利息)	( 1,393 )	( 0.03 )	( 773 )	( 619 )
14	(その他)	( 10,322 )	( 0.23 )	( 6,946 )	( 3,375 )
15	経常利益	32,188	0.73	19,074	13,113
16	特別損益	35,789	0.81	33,050	2,739
17	税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失( )	3,601	0.08	13,975	10,374
18	法人税、住民税及び事業税	8,495	0.19	5,487	3,007
19	法人税等調整額	1,901	0.04	2,875	973
20	少数株主利益	1,569	0.04	922	647
21	当期純利益又は当期純損失( )	11,763	0.27	17,509	5,745

# 連結貸借対照表

(単位:百万円)

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

資 産 の 部		負債、少数株主持分及び資本の部			
	科 目	平成15年 12月31日現在	科 目	平成15年 12月31日現在	
1	<u>流動資産</u>	1,902,109	<u>流動負債</u>	2,402,029	1
2	現金及び預金	409,271	支払手形及び買掛金	565,398	2
3	受取手形及び売掛金	818,310	短期借入金	1,437,741	3
4	有価証券	16,585	コマーシャルペーパー	111,790	4
5	たな卸資産	289,078	社債(一年内償還)	40,682	5
6	短期貸付金	192,487	未払法人税等	6,161	6
7	繰延税金資産	14,833	繰延税金負債	203	7
8	その他	203,204	事業構造改善損失 引当金	617	8
9	貸倒引当金	41,662	その他	239,434	9
10	<u>固定資産</u>	1,389,439	<u>固定負債</u>	537,725	10
11	<u>有形固定資産</u>	512,270	社 債	42,641	11
12	<u>無形固定資産</u>	70,526	長期借入金	447,126	12
13	連結調整勘定	40,646	繰延税金負債	12,894	13
14	その他	29,879	退職給付引当金	9,508	14
15	<u>投資その他の資産</u>	806,642	その他	25,553	15
16	投資有価証券	427,110			
17	長期貸付金	223,801	<u>負債合計</u>	2,939,755	16
18	繰延税金資産	76,761	少数株主持分	13,114	17
19	再評価に係る 繰延税金資産	2,285			
20	その他	198,059	資 本 金	149,106	18
21	貸倒引当金	121,376	資本剰余金	345,119	19
			利益剰余金	61,350	20
			土地再評価差額金	6,376	21
22	<u>繰延資産</u>	1,463	その他有価証券 評価差額金	400	22
			為替換算調整勘定	86,672	23
			自己株式	85	24
			<u>資本合計</u>	340,142	25
23	<u>資産合計</u>	3,293,011	負債、少数株主持分 及び資本合計	3,293,011	26

# 事業の種類別セグメント情報

ニチメン・日商岩井ホ－ルディングス株式会社

平成16年3月期 第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	機械	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	住・生活産業	海外現地法人	その他事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益									
売 上 高									
(1)外部顧客に対する売上高	856,856	1,249,145	476,239	999,057	639,600	189,115	4,410,015	-	4,410,015
(2)セグメント間の内部売上高	9,039	58,258	9,882	19,484	246,096	37,048	379,810	( 379,810 )	-
計	865,895	1,307,404	486,122	1,018,541	885,696	226,164	4,789,825	( 379,810 )	4,410,015
営 業 費 用	855,332	1,301,343	474,230	998,718	885,230	219,937	4,734,793	( 369,939 )	4,364,854
営 業 利 益	10,563	6,060	11,892	19,822	466	6,226	55,032	( 9,870 )	45,161
資 産	457,821	356,950	466,810	878,574	761,857	381,983	3,303,997	( 10,985 )	3,293,011

(注) 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産は、現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。

【事業区分について】

- ・住・生活産業には繊維、食料、建設、木材、物資・リテ－ルが含まれております。
- ・その他事業には情報産業、金属が含まれております。



# 2003年度第3四半期概況(IR資料)

## ～スピードと有言実行～

---

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

2004年2月6日

# 第3四半期のまとめ ①

(第3四半期では・・・)

- ◆ 合理化(子会社統合、人員削減など)は、計画を大きく上回るペースで進捗。3ヵ年計画を初年度で概ね達成する見込み。2年目以降、初年度の合理化効果がP/Lに本格寄与する見込み
- ◆ 事業計画達成に向けたインフラ整備を進め、新経営指標(NNVA)を導入。NNVAをグループ運営の柱に据えた“NNVA経営”の仕組みを構築し、事業の選択と集中の深化、実践に目処

## 第3四半期のまとめ ②

### <第3四半期(累計)業績の進捗と通期見通し>

- ◆ 中間決算公表時の通期見通しに対する進捗率は、  
売上総利益 約67%、営業利益 約65%、経常利益 約67%

(1) 第4四半期に収益が集中する傾向にあることに加え、下期に計画していた新規投資のズレ込み、建設・海外現地法人の低調により、売上総利益の進捗率は低め。

(2) 合理化効果の寄与、及び新規投資案件のズレ込みにより、販管費は減少することから、営業利益・経常利益への影響は一部緩和。

⇒ 通期見通しは、今回、売上総利益・営業利益を堅めに見直すも、営業外損益見通し改善もあり、経常利益480億円は不変。

# 損益実績と見通し

(単位:億円)	第3 四半期 実績(累計)	04/3期予想 (中間決算公表時)	中間決算公表時 の通期予想に 対する進捗率	04/3期予想 (今回見直し)
売上高	44,100	59,300	74 %	59,300
売上総利益	1,847	2,740	67 %	2,520
販管費	△ 1,395	△ 2,040	68 %	△1,860
営業利益	452	700	65 %	660
営業外損益	△ 130	△ 220	—	△180
経常利益	322	480	67 %	480
特別損益	△ 358	△ 600	—	△600
税引前当期純利益	△ 36	△ 120	—	△120
当期純利益	△ 118	△ 290	—	△290



# 売上総利益（事業セグメント別）

〔03/11/13  
公表〕

〔04/2/6  
見直し〕

（単位：億円）

	03/4-12 (実績)	04/3 期 (予想)	進捗率*	04/3 期 (予想)	足元の状況
機械	323	470	69 %	470	期末集中型、概ね予想通りの進捗(対前年比では増益見込み)
エネルギー・金属資源	202	280	72 %	265	概ね予想通り(ほぼ前年並み)
化学品・合成樹脂	332	425	78 %	425	概ね予想通り
繊維	157	205	77 %	210	概ね予想通りにて順調(ほぼ前年並み)
食料	104	155	67 %	145	概ね予想通り、BSE、鶏インフルエンザの影響若干あり
建設	115	205	56 %	175	期末集中型、スポット商売は減少を見込む
木材	85	115	74 %	110	概ね予想通り(ほぼ前年並み)
物資・リテール	109	170	64 %	150	BSE 影響での外食産業が減(対前年比では大幅増益)
海外現地法人	207	330	63 %	280	円高、米国での物資と一部関係会社の減少
その他	213	385	55 %	290	新規投資のズレ込みによる減少
合計	1,847	2,740	67 %	2,520	

\* 中間決算公表(03/11/13)時の通期予想に対する進捗率を表す

# 合理化計画の進捗・見通し

合理化は当初計画目標を初年度で概ね達成。

## ◆ 合理化計画の進捗・見通し（削減数はいずれも02/9末比）

	合理化計画		初年度の進捗 実績・見通し		
	02/9末	06/3末迄の削減計画値	03/12末迄の削減実績	04/3末迄の削減見込み	備考
連結従業員数*	21,800人	▲6,200人	▲5,500人	▲6,000人	合理化計画の削減目標は、初年度で概ね達成
連結子会社数*	430社	▲160社	▲102社	▲140～150社	
国内拠点数	8拠点	▲4拠点	▲2拠点	▲3拠点	
海外拠点数	187拠点	▲120拠点	▲67拠点	▲120拠点	04/4統廃合完了予定

\* 当初の合理化計画に対する進捗を表す

# バランスシートの実績と予想

(単位:億円)

	03/4/1 (開始 B/S)	03/12 末	04/3 末見通し
現預金	3,390	4,093	4,000
営業資産	13,234	12,705	12,800
投融資	8,894	8,740	8,800
固定資産	7,835	7,392	7,200
資産合計	<u>33,353</u>	<u>32,930</u>	<u>32,800</u>
営業負債	8,583	8,729	8,700
有利子負債	24,266	20,800	21,000
負債合計	<u>32,849</u>	<u>29,529</u>	<u>29,700</u>
株主資本	504	3,401	3,100
負債・株主資本合計	<u>33,353</u>	<u>32,930</u>	<u>32,800</u>
ネット有利子負債	20,876	16,707	17,000
ネット DER(倍)	41.4	4.9	5.5

## 将来見通しに関する注意事項

資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確実な要素を含んだもの  
とご理解下さい。